

超臨界流体部会 臨時幹事会議事録

日時：平成 27 年 8 月 10 日（月）17:15～17:45

場所：クロスウェーブ船橋

出席者 22 名

1. 秋季大会 部会シンポジウムについて（資料 1）

化学工学会第 47 回秋季大会の部会シンポジウムに関し、保科先生（日本大学）より報告がなされた。

3. 招待講演者（松林先生）に対する費用の負担に関し、参加費と本部の懇親会費については大会本部免除枠を利用することが承認された。旅費については講演者に負担頂くとの指摘がなされた。部会集会および部会懇親会については、招待することが承認された。

4. 展望講演者に対する費用の負担に関し、部会外講演者の比江島先生の参加費と本部の懇親会費については大会本部免除枠を利用することが承認された。また部会集会および部会懇親会については、3 名とも招待することが承認された。

5. 学生賞審査に関し、副賞の図書カードの額は 3,000 円とすること、基礎物性部会との共催セッションの副賞については本部会と折半することが確認された。

2. 秋季大会 特別シンポジウムについて（資料 2）

秋季大会の特別シンポジウムに関し、古屋氏（産総研）より報告がなされた。

3. 超臨界流体部会勲功賞について（資料 3）

超臨界流体部会勲功賞の規則案が大島部会長より提案され、制定日を平成 27 年 8 月 10 日に訂正することをもって承認された。

阿尻先生（東北大学）から推薦があった佐藤郁子様勲功賞を授与することが承認された。

4. 部会活動アンケートについて（資料 4）

部会アンケートに関し、大島部会長より説明がなされた。部会情報調査については部会長および副部会長を中心に記入すること、表彰調査については部会シンポ事務の学生賞に関し、オーガナイザーの保科先生（日本大学）に記入して頂くことが確認された。

5. 部会 CT 賞の推薦について (資料 5)

部会 CT 賞の推薦に関し、大島部会長より説明がなされた。

6. 超臨界流体基礎セミナーについて (資料 6)

超臨界流体基礎セミナーの開催について、大島部会長より報告がなされた。

7. 名誉会員の推薦について (資料 7)

名誉会員の推薦について、大島部会長より、対象者リスト中が示され、推薦依頼がなされた。

8. その他報告事項

秋季大会の部会シンポジウムに関し、相澤副部会長（産総研）より、資料を事務局経由で確実に引き継ぐ仕組みが必要との指摘がなされた。

超臨界流体部会 臨時幹事会

日時：平成 27 年 8 月 10 日（月） 17:00～

場所：クロスウェーブ船橋

1. 秋季大会 部会シンポジウムについて（資料 1）
2. 秋季大会 特別シンポジウムについて（資料 2）
3. 超臨界流体部会勲功賞について（資料 3）
4. 部会活動アンケートについて（資料 4）
5. 部会 CT 賞の推薦について（資料 5）
6. 超臨界流体基礎セミナーについて（資料 6）
7. 名誉会員の推薦について（資料 7）
8. その他報告事項

平成 27 年 7 月 31 日

化学工学会第 47 回秋季大会 超臨界流体部会シンポジウム
「亜臨界・超臨界を利用した最先端技術」
オーガナイザー 保科貴亮（日本大学）・牧野貴至（産総研）・後藤敏晴（日東紡績）

【報告および審議事項】

1. 申込件数：36 件（うち学生発表 29 件）※招待講演・展望講演は除く
2. 招待講演・展望講演（講演者名横の*は部会員外の講演者）
 - 招待講演（1 件）
「溶媒和概念の普遍化に基づくソフト分子集合系の自由エネルギー解析」
(松林伸幸*・阪大基礎工)
 - 展望講演（3 件）
「グリーンケミストリーのための代替溶媒の相平衡」 (松田弘幸・日大理工)
「高温高压水の反応場としての特長とその利用可能性-溶媒効果を軸とした整理」
(藤井達也・産総研)
「水熱法による発光ナノカーボンの合成」 (比江嶋佑介*・金沢大)
3. 招待講演者に対する費用の負担に関する件（審議）

参加費・懇親会費は大会本部免除枠を利用し、旅費の負担について（基礎物性部会との負担割合を含めて）部会負担の可否をご審議願います。また、超臨界流体部会集会および懇親会へのご招待の可否も重ねてご審議願います。
4. 展望講演者に対する費用の負担に関する件（審議）

展望講演者の 3 名の先生には超臨界流体部会集会および懇親会へのご招待の可否をご審議願います。また、部会外の講演者である比江嶋先生については大会本部の免除枠を使用し、参加費・懇親会費を利用して免除して良いかご審議願います。
5. シンポジウムにおける学生賞の審査に関する件（審議）
 - (1) 学生賞実行委員：原則として座長担当者+オーガナイザーに審査をお願いしたい。
 - (2) 表彰人数：

基礎物性部会との共催セッション（1 日目）	： 2 件
超臨界流体部会単独のセッション（2 日目・3 日目）	： 2~3 件
 - (3) 副賞：図書カード 5,000 円×4~5 枚

化学工学会第 47 回秋季大会特別シンポジウム

SP-4「ナノフルイド技術とその応用」

2015 年 8 月 10 日

文責 古屋（産総研）

1. 特別シンポジウム

日時：9 月 10 日(木) 8:50 から 17:30 まで（総合討論含む）

オーガナイザー

超臨界流体部会 鈴木明（東北大学） 古屋武（産業技術総合研究所）

材料・界面部会 辻佳子（東京大学）

基礎物性部会 保科貴亮（日本大学）

概要：最近注目を集めているウェアラブル端末、プリントドエレクトロニクス、3D プリンティングデバイスなどの新規加工技術を産業技術基盤としていく上では、これらの加工技術とナノ粒子合成や高濃度分散といったナノフルイド材料技術の情報を共有し、融合しながら同時に開発を進めていく必要があります。このシンポジウムでは、超臨界流体技術を含めた幅広いナノフルイド合成技術、その物性評価・推算・制御技術、これらの技術に基づく造形成技術の確立や、新規デバイス加工技術への展開について、産学官で多角的な議論を行います。本シンポジウムでは産学官各界から著名な研究者・技術者を招待・依頼講演者として招請し、1 日をかけて基礎から応用までの幅広い内容を議論します。本シンポジウムにより、新たな革新的技術分野として期待されるナノフルイド技術の最新の状況を理解するとともに、今後、産学官で早急に取り組むべき技術課題を明らかにします。（化学工学会誌会告より抜粋）

- ・ 13 件の招待講演でシンポジウムを構成。内訳は企業からの講演 5 件，大学・研究所からの講演 7 件，官公庁からの講演 1 件。
 - ・ 座長のお願いをしているところ。
- プログラムは、別添資料を参照してください。

講演プログラム (セッション別)

座長・司会は交渉中のため、表示しておりません。

[English page](#)

特別シンポジウム SP-4. <ナノフルイド技術とその応用>

[A201-A226](#)

最終更新日時：2015-08-06 09:10:29

発表者を隠す

キーワードを表示

分類番号・受理番号を表示

表示状態を元に戻す (全表示)

講演時刻	講演番号	講演題目/発表者
A 会場・第2日		
8:50～ 9:20	A201	[招待講演] 超濃厚Nano Fluidsとその応用展開 ハイブリッド材料、3DP へ向けて (東北大WPI) (正)阿尻 雅文
9:20～ 10:00	A202	[招待講演] 低温から高温まで焼結できる濃厚銅ナノフルイドペースト (北大院工) 米澤 徹
10:00～ 10:40	A204	[招待講演] 透明導電性酸化物ナノインク調製 (東北大多元研) (正)村松 淳司・(正)蟹江 澄志
10:40～ 11:20	A206	[招待講演] 機能性素材産業政策の方向性 (経済産業省製造産業局) 甲村 長利
11:20～ 12:00	A208	[招待講演] ナノ粒子界面設計と分散挙動の評価と制御 (農工大) (正)神谷 秀博
13:00～ 13:40	A213	[招待講演] 産総研のナノ材料 (産総研材料・化学領域) 村山 宣光
13:40～ 14:00	A215	[招待講演] 高精度粘度測定可能なレオメータの測定機構とその解析事例 (アサヒGHD) (正)川村 公人
14:00～ 14:20	A216	[招待講演] 膜厚変化を利用した粒子分散液塗布膜乾燥過程の解析 (神戸大院工) (正)菰田 悦之

14:20～ 15:00	A217	[招待講演] Roll-to-roll塗布乾燥技術とナノフルイド (富士フィルム) (正)片桐 良伸
15:00～ 15:40	A219	[招待講演] 化粧品製剤における微粒子粉体分散系の評価および制御 (資生堂) (正)那須 昭夫
15:40～ 16:20	A221	[招待講演] ナノワイヤの合成とフレキシブル・デバイスへの応用 (阪大産研) ○菅沼 克昭・菅原 徹・酒 金婷・横井 絵美・長尾 至成・ 能木 雅也・古賀 大尚
16:20～ 17:00	A223	[招待講演] リチウムイオン電池負極材の開発動向と性能向上 -ナノテクノロジーとの関連について- (日立化成) (法)西田 達也
17:00～ 17:20	A225	[招待講演] リチウムイオン電池における電極構造の影響 (日産自動車) 伊藤 仁
17:20～ 17:30		総合討論

講演発表プログラム

[化学工学会 第47回秋季大会](#)



(C) 2015 公益社団法人化学工学会 The Society of Chemical Engineers, Japan. All rights

reserved.

Most recent update: 2015-08-06 09:10:29

For more information contact [化学工学会本部大会運営委員会 第47回秋季大会 問い合わせ係](#)

E-mail: inquiry-47@www3.scej.org

This page was generated by [EASP](#) easp 2.38; prohtml 2.37 (C)1999-2015 kawase

超臨界流体部会勲功賞規則（案）

平成 27 年 8 月 11 日 制定

第 1 条（目的）

超臨界流体部会（以下、「部会」という。）は、部会の活性化において顕著な業績を上げた者、もしくは部会の庶務活動において貢献が大きい者に、超臨界流体部会勲功賞を贈呈する。

第 2 条（選考方法）

受賞者は、部会員から推薦があった候補者について、部会長が部会幹事会の議を経て決定する。推薦者は、その推薦理由を部会幹事会において口頭または文書で説明しなければならない。

第 3 条（表彰方法）

表彰は部会集会にて行うこととし、受賞者には賞状および副賞を贈呈する。

第 4 条（規則の変更）

この規則の変更は、部会幹事会の承認を経て実施する。

化学工学会 2015年度 部会情報調査アンケート

部会CT長 成瀬一郎 (名古屋大学)

注：分科会ごとの差異が大きくて、部会としての回答が困難な場合は、分科会単位のシートにご記入ください。
枠の不足、その他情報等ございましたら、適宜適当な場所に追記願います。

■基本情報

部会名	<input style="width: 90%;" type="text"/>	部会						
分科会数	<input style="width: 90%;" type="text"/>							
分科会名	1) <input style="width: 90%;" type="text"/>	分科会	2) <input style="width: 90%;" type="text"/>	分科会	3) <input style="width: 90%;" type="text"/>	分科会	4) <input style="width: 90%;" type="text"/>	分科会
	5) <input style="width: 90%;" type="text"/>	分科会	6) <input style="width: 90%;" type="text"/>	分科会	7) <input style="width: 90%;" type="text"/>	分科会	8) <input style="width: 90%;" type="text"/>	分科会
部会規程	<input style="width: 90%;" type="text"/>	→有の場合； ホームページへの掲載	<input style="width: 90%;" type="text"/>					
部会会計規程	<input style="width: 90%;" type="text"/>	→有の場合； ホームページへの掲載	<input style="width: 90%;" type="text"/>					
その他の規定	<input style="width: 90%;" type="text"/>	←具体的な名称を記載し てください						

■会員情報・経理情報

	種別	構成	会費	備考		
会員情報	化学工学会 会員	個人会員数<産> (学生会員除く)	<input style="width: 90%;" type="text"/> 名	←本部事務局内で調査します。	化学工学会会員は一つの部会への参加は無料； 二つ目以降への参加は1,000円/部会を徴収(規程) →これ以外に参加費を徴収している場合は その内容を具体的に右の備考欄に記入してください。	
		個人会員数<学・公> (学生会員除く)	<input style="width: 90%;" type="text"/> 名	←本部事務局内で調査します。		
		学生会員	<input style="width: 90%;" type="text"/> 名	←本部事務局内で調査します。		
	法人会員	<input style="width: 90%;" type="text"/> 社	<input style="width: 90%;" type="text"/> 名/社	<input style="width: 90%;" type="text"/> 円/社		<input style="width: 90%;" type="text"/> 円/名
	化学工学会 非会員	個人賛助会員<産>	<input style="width: 90%;" type="text"/> 名	<input style="width: 90%;" type="text"/> 円		↑法人会員に対して 行事参加資格等に人数制限を設けている 場合に記入してください。↓
		個人賛助会員<学・公>	<input style="width: 90%;" type="text"/> 名			
法人賛助会員		<input style="width: 90%;" type="text"/> 社	<input style="width: 90%;" type="text"/> 名/社	<input style="width: 90%;" type="text"/> 円/社	<input style="width: 90%;" type="text"/> 円/名	
銀行口座等保有状況	<input style="width: 90%;" type="text"/>					
部会での基金の設定	→有の場合、右の項目にもお答えください	名称	<input style="width: 90%;" type="text"/>		←本部事務局内で調査します。	
		金額	<input style="width: 90%;" type="text"/> 円			
		期間	<input style="width: 90%;" type="text"/> 年～	<input style="width: 90%;" type="text"/> 年		
		(設定されている場合)	<input style="width: 90%;" type="text"/>	<input style="width: 90%;" type="text"/>		
		名称	<input style="width: 90%;" type="text"/>			
		金額	<input style="width: 90%;" type="text"/> 円			
期間	<input style="width: 90%;" type="text"/> 年～	<input style="width: 90%;" type="text"/> 年				
(設定されている場合)	<input style="width: 90%;" type="text"/>	<input style="width: 90%;" type="text"/>				

■部会行事について

定例的な行事名
(年会、秋季大会での企画を含む)

1-1) 名称

会費の徴収の有無

会費金額		会費金額		会費金額	
正会員	<input type="text"/> 円	個人賛助会員	<input type="text"/> 円	その他	<input type="text"/> 円
学生会員	<input type="text"/> 円	法人賛助会員	<input type="text"/> 円		
法人会員	<input type="text"/> 円	会員外	<input type="text"/> 円		

→有の場合、右に金額を記してください

具体的内容、その他関連情報があれば記してください。

1-2) 名称

会費の徴収の有無

会費金額		会費金額		会費金額	
正会員	<input type="text"/> 円	個人賛助会員	<input type="text"/> 円	その他	<input type="text"/> 円
学生会員	<input type="text"/> 円	法人賛助会員	<input type="text"/> 円		
法人会員	<input type="text"/> 円	会員外	<input type="text"/> 円		

→有の場合、右に金額を記してください

具体的内容、その他関連情報があれば記してください。

1-3) 名称

会費の徴収の有無

会費金額		会費金額		会費金額	
正会員	<input type="text"/> 円	個人賛助会員	<input type="text"/> 円	その他	<input type="text"/> 円
学生会員	<input type="text"/> 円	法人賛助会員	<input type="text"/> 円		
法人会員	<input type="text"/> 円	会員外	<input type="text"/> 円		

→有の場合、右に金額を記してください

具体的内容、その他関連情報があれば記してください。

1-4) 名称

会費の徴収の有無

会費金額		会費金額		会費金額	
正会員	<input type="text"/> 円	個人賛助会員	<input type="text"/> 円	その他	<input type="text"/> 円
学生会員	<input type="text"/> 円	法人賛助会員	<input type="text"/> 円		
法人会員	<input type="text"/> 円	会員外	<input type="text"/> 円		

→有の場合、右に金額を記してください

具体的内容、その他関連情報があれば記してください。

1-5) 名称

会費の徴収の有無

会費金額		会費金額		会費金額	
正会員	<input type="text"/> 円	個人賛助会員	<input type="text"/> 円	その他	<input type="text"/> 円
学生会員	<input type="text"/> 円	法人賛助会員	<input type="text"/> 円		
法人会員	<input type="text"/> 円	会員外	<input type="text"/> 円		

→有の場合、右に金額を記してください

具体的内容、その他関連情報があれば記してください。

その他特記すべき行事名
(例 国際会議主催)

2-1) 名称

会費の徴収の有無

会費金額		会費金額		会費金額	
正会員	<input type="text"/> 円	個人賛助会員	<input type="text"/> 円	その他	<input type="text"/> 円
学生会員	<input type="text"/> 円	法人賛助会員	<input type="text"/> 円		
法人会員	<input type="text"/> 円	会員外	<input type="text"/> 円		

→有の場合、右に金額を記してください

具体的内容、その他関連情報があれば記してください。

2-2) 名称

会費の徴収の有無

会費金額		会費金額		会費金額	
正会員	<input type="text"/> 円	個人賛助会員	<input type="text"/> 円	その他	<input type="text"/> 円
学生会員	<input type="text"/> 円	法人賛助会員	<input type="text"/> 円		
法人会員	<input type="text"/> 円	会員外	<input type="text"/> 円		

→有の場合、右に金額を記してください

具体的内容、その他関連情報があれば記してください。

2-3) 名称

2-4)	会費の徴収の有無	<input type="text"/>	会費金額	会費金額	会費金額	具体的内容、その他関連情報があれば記してください。		
		正会員	<input type="text"/> 円	個人賛助会員	<input type="text"/> 円		その他	<input type="text"/> 円
	→有の場合、右に金額を記してください	学生会員	<input type="text"/> 円	法人賛助会員	<input type="text"/> 円			
		法人会員	<input type="text"/> 円	会員外	<input type="text"/> 円			
	名称	<input type="text"/>						
2-5)	会費の徴収の有無	<input type="text"/>	会費金額	会費金額	会費金額	具体的内容、その他関連情報があれば記してください。		
		正会員	<input type="text"/> 円	個人賛助会員	<input type="text"/> 円		その他	<input type="text"/> 円
	→有の場合、右に金額を記してください	学生会員	<input type="text"/> 円	法人賛助会員	<input type="text"/> 円			
		法人会員	<input type="text"/> 円	会員外	<input type="text"/> 円			
	名称	<input type="text"/>						
	会費の徴収の有無	<input type="text"/>	会費金額	会費金額	会費金額	具体的内容、その他関連情報があれば記してください。		
	正会員	<input type="text"/> 円	個人賛助会員	<input type="text"/> 円	その他		<input type="text"/> 円	
→有の場合、右に金額を記してください	学生会員	<input type="text"/> 円	法人賛助会員	<input type="text"/> 円				
	法人会員	<input type="text"/> 円	会員外	<input type="text"/> 円				
	名称	<input type="text"/>						

■部会賞について

別シート(こちらです)にてお答えください

■理事会からの要望事項

「将来(今後5年以内ならびに今後5年以降)、化学工学が活躍できる、あるいは、活躍すべき研究分野はどこであるとお考えですか?」について、御忌憚のない御意見を聞かせください。部長あるいは分科会長の私見で構いません。

項目		ご説明	(例1)	(例2)
名称	賞名称(和) 賞名称(英)	賞の名称を記してください。英語名未定の場合は(未定)で結構です。	部会活動功労賞(部会CT賞) The Award for Distinguished Service to SCEJ Divisional	〇〇部会ポスター賞 (未定)
規程	規程・規則・内規類有無	規程類が有る場合は、本部宛に別送してください	有	有
対象	対象事象 対象者 頻度(年間) 件数	表彰対象となる事象、対象者、頻度、件数を記入してください。	部会活動の活性化に対する若手部会員の活動 原則として40歳以下の業績に対して個人、グループ 1回/年 max. 3件(個人、グループあわせ)	秋季大会ポスターセッション 学生会員 1回/年 審査結果上位10名
審査等	受賞決定プロセス 審査方法 受賞者決定時期 公表時期 公表方法	審査方法、決定時期(大会中、大会後等)、受賞者公表、等について記入してください。	各部会から推薦、部会長にて審査、部会CT・部会長合同会議にて5つの観点からの総合評価4段階;全部会長総合点上位(推薦部会除く)11月頃(部会CT・部会長合同会12月度理事会報告後 本部web、会誌(表彰式後)	秋季大会で審査、当日集計、セッション最後に表彰 発表現地での審査員(3名/件)による5段階評価 秋季大会 決定後速やかに 部会web、部会メルマガ
表彰	表彰者 表彰状有無 副賞(有無・内容) その他特典 表彰方法 表彰時期 記念講演(有無・場所)	表彰に関する情報を記入してください。	部会CT長 有(グループでは個人々へ) 有(個人=楯;グループは無し) 表彰式を行う年会懇親会招待(部会CT費用負担) 直近年会懇親会 年会(3月) 無	〇〇部会長 有 無 無 セッション最後に式形式で手渡す 秋季大会 無
本部での一括公表	会誌での一括公表希望有無 本部webでの一括公表希望有無	年1回、全ての受賞者を化工誌で一括公開することを検討中です。 全ての受賞者の本部webの表彰コーナーでの公開を検討中です。 関連する情報があれば記入してください。	有 既に実施済み	有 有
その他情報等				

以下、部会のみ-----

本部大会での表彰について	部会(分科会含む)案件は本部大会運営委員会と連携して表彰することを調整中です。		
表彰状準備委託希望有無	本部大会において表彰状を本部にて準備(印刷等)することの希望有無をお聞かせください。 プリンタ(カラー)のみのご利用を希望される場合は必ず	対象外	有
表彰者希望	表彰者についてご希望をお聞かせください(部会長のみ;部会長と本部大会運営委員会委員長との	部会CT長	本部大会運営委員会委員長、〇〇部会長連名
表彰状文面 その他のご要望等	ご自由に記載してください	部会CTより提供	〇〇部会より提供

Subject: [ㄨ切: 9/30]→[化学工学会・部会] 部会活動功労賞 | 候補者推薦のお願い
Date: Thu, 02 Jul 2015 15:45:52 +0900
From: 化学工学会 | 部会担当 <bukai@scej.org>
To: undisclosed-recipients:;

化学工学会
 会長
 部会庶務ご担当
 部会正副CT長、担当庶務理事 各位
[BCCでお送りしております]

大変お世話になっております。
須藤@化学工学会でございます。

日頃より部会活動にご協力いただきありがとうございます。

さて、本年度の 部会活動功労賞候補者 を下記要領で募集いたします。
奮ってご推薦賜りますよう、よろしくお願いいたします。

下記URLに部会連絡webサイトを設け、本件に関する詳細を掲載しております。
<http://scej-main.sakura.ne.jp/division/>

推薦ㄨ切: 9月30日(水)

#以前の部会ご連絡用サイトはサーバー閉鎖期限が近いため、近々webサイトも閉じます。

今後は上記URLでのご連絡とさせていただきます、ブックマーク等の変更をお願いできれば幸いです。

(まだ作成し始めたばかりのため殺風景で恐縮です。)

ご不明な点等ございましたら、なんなりとお問い合わせください。
(情報共有できる内容については、上記webサイトを使って皆様とも共有したいと存じます。)

ご多忙のところ恐縮ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

担当: 須藤
公益社団法人 化学工学会
〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19 (共立会館)
TEL : 03-3943-3527
FAX : 03-3943-3530
E-mail : bukai@scej.org
URL : <http://www.scej.org/>

「超臨界流体基礎セミナー」

大学や企業において超臨界研究の経験が浅い若手研究者や、新たに超臨界の研究を始めることを考えている技術者向けに、「超臨界流体入門」(丸善)をテキストとして、超臨界流体技術の基礎についてわかりやすく解説するセミナーを開催する。超臨界流体の特徴や物性、代表的な応用技術、装置設計や実験法、安全などについて、各分野で活躍する専門家(テキスト執筆者が中心)が解説する。

主な講習内容

I. 物性

代表的な超臨界流体の物性の特徴、状態方程式、物性データの利用法とその推算法。

II. 代表的な応用技術

超臨界の特徴を利用した応用技術の解説(分離・抽出、水熱合成、バイオマス利用)。

III. 実験方法、装置設計

材料選定や送液方法などを含む、超臨界流体を用いる実験の装置設計とその注意点。

IV. 安全

実験上の注意点、法律、典型的な事故事例などの紹介。

開催日時	:	平成28年1月25日(月)	午前10時～午後5時
場所	:	東京大学山上会館	大会議室
参加費	:	部会員(一般)	1万5千円
		部会員(法人)	2万円
		部会員(学生)	2千円
		非部会員(一般)	3万円
		非部会員(学生)	5千円

終了後に、同会館の地下食堂にて、講師を囲んだ懇親会を予定しています(参加費 3千円)。

プログラム

10時 開会挨拶 化学工学会超臨界流体部会 大島義人部会長

10時10分 超臨界流体の特徴
(東北大学工学研究科附属 超臨界溶媒工学研究センター 猪俣宏教授)

10時55分 超臨界流体の物性の実測と推算
(日本大学工学部 児玉大輔教授)

休憩

13時 超臨界流体を利用した分離・抽出技術
(名古屋大学大学院工学研究科 後藤元信教授)

13時45分 超臨界水を利用した水熱合成技術
(東北大学原子分子材料科学高等研究機構 阿尻雅文教授)

14時30分 超臨界流体を利用したバイオマス技術
(東北大学工学研究科附属 超臨界溶媒工学研究センター 渡邊賢准教授)

休憩

15時30分 実験装置設計に関する留意点
(産業技術総合研究所コンパクト化学システム研究センター 川崎慎一郎氏)

16時15分 超臨界流体の安全
(東京大学大学院新領域創成科学研究科 大島義人教授)

17時 閉会

Subject: [最終×切: 10/31] →名誉会員推薦候補者検討のお願い
Date: Wed, 5 Aug 2015 15:36:31 +0900
From: 化学工学会 | 部会担当 <bukai@scej.org>
CC: '化学工学会 | 部会担当' <bukai@scej.org>

本メールは BCCでお送りしております。

化学工学会 部会長各位
(各部会庶務担当の先生方、部会CTの先生方)

大変お世話になっております。
須藤@化学工学会でございます。

2016年4月開催予定の総会にて新たに名誉会員を推戴するにあたり、各部会から推薦候補者を賜りたく、ご多忙のところ恐縮ですが下記要領にてご協力方、よろしく願いいたします。
(2015.6.4 部会CT・部会長合同会議にて承認)

<選考までのスケジュール>

8月	年齢ベースの対象者リストを事務局から提示 (必要であれば、候補者を絞り込んでいただき事務局にてポイント計算(一次))
9月	秋季大会の場等で部会毎に推薦候補者を検討 (事務局にてポイント計算(二次、最終))
11月	第2回部会CT・部会長合同会議で、部会からの推薦者選考・決定
12月	理事会(12/18予定)にて(総会への)推薦者決定
来年4月の総会	総会にて決定

<名誉会員規定> 第4条4項抜粋 (PDF添付)

「部会は、部会の特別の功労者で役職位点が7点以上10点未満の場合、推戴時点で70歳以上の正会員を部会長会議の選考を経て、理事会に推薦することができる。」

<部会からの推薦者選考要領>

- ①本部事務局より、部会毎に「総会への推戴時点で満70歳以上となる正会員」(名誉会員規定第4条4項より抜粋)のリストを送付。
※部会毎に別メールにてお送りします。
- ②部会にて、推薦可能性ある方(「部会の特別の功労者」(名誉会員規定第4条4項より抜粋)の観点)をご検討いただき、本部事務局に連絡。
※最終結果を10月末日途で事務局(bukai@scej.org)までお知らせください。
- ③本部事務局にて、②で提示いただいた方の役職位ポイントを最終計算し、連絡いただいた部会に折返し、適宜調整。
(「役職位点が7点以上10点未満」(名誉会員規定第4条4項より抜粋))
- ④最終結果を11月開催予定の部会CT・部会長会議に上程し、部会からの推薦候補者を決定。

部会でのご検討にあたりご不明な点等ございましたら、

部会担当@本部事務局 (bukai@scej.org) まで

お問合せいただければ幸いです。

お忙しいところご迷惑をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

公益社団法人 化学工学会

URL : <http://www.scej.org/>

〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19 (共立会館)

TEL : 03-3943-3527

FAX : 03-3943-3530

担当 : 須藤省吾 (SUDO Shogo)

E-mail : bukai@scej.org

会員区分	支部名	会員名姓(漢字)	会員名名(漢字)	勤務先名	所属 1	所属 2	研究会コード
シニア会員	中国四国	佐伯	憲治	株式会社超臨界技術研究所			SF
シニア会員	東北	小野	實信	(独)産業技術総合研究所 東北センター	コンパクト化学システム研究センター	CSEチーム	SF
シニア会員	関東	松浦	宏之	元東芝	無し	無し	SF
シニア会員	東北	服部	秀雄	フロムシード株式会社			SF
永年会員	関東	鈴木	功				SF
永年会員	関西	新田	友茂				SF
永年会員	関東	菅田	孟	産業技術総合研究所			SF
名誉会員	関東	越智	健二	日本大学	理工学部	物質応用化学科	SF
名誉会員	関東	幸田	清一郎				SF
名誉会員	関東	栃木	勝己	日本大学	理工学部	物質応用化学科	SF